

# 司法修習期間中の倫理研修について

2002年10月2日  
日本弁護士連合会まとめ

前期修習期間 (司法研修所において実施) 司法研修所55期前期修習の例				
科目	修習形態	時間	内容	備考
民事弁護	講義1	100分	弁護士の職務と活動	民事弁護講義5とともに、弁護士の倫理を含む弁護士の全体像を紹介した。
民事弁護	講義5	100分	弁護士の職責と倫理、弁護士会活動	民事弁護講義1とともに、弁護士の職務や活動の全般を紹介した。
刑事弁護	講義3	100分	弁護士倫理及び外国人事件の弁護活動	前半部分が、弁護士倫理の講義にあてられた。
弁護共通	特別講義	100分	各地の弁護士、弁護士倫理	各地域の実状の紹介とともに、弁護士倫理全般についても講義した
全科目共通	講演と討論	講演100分 討論100分	法曹倫理、法曹の責任と役割	講師 元最高裁判事・弁護士遠藤光男氏による講演と討論

実務修習期間 (各弁護士会・配属事務所において実施) 東弁配属の司法研修所55期の例				
科目	修習形態	時間	内容	備考
弁護実務修習	合同講義	60分	弁護士の在り方	弁護士倫理を含む弁護士の在り方全般についての講義
弁護実務修習	オープン講義	120分	弁護士倫理	弁護士倫理の性格、社会人と倫理との関係、弁護士の性格と倫理、依頼者が違法行為を行うとしているとき、利益相反
弁護実務修習	合同講義	120分	弁護士倫理	弁護士倫理の役割と重要性、弁護士倫理各論、弁護士倫理改正への動向
弁護実務修習	個別修習	3か月間	個別事件処理修習	個別の事件処理を、修習生が配属事務所の指導担当弁護士と共に行う際に、事件処理に伴う弁護士倫理についても、実務に即した指導が同時になされる。

後期修習期間 (司法研修所において実施) 司法研修所55期後期修習の例				
科目	修習形態	時間	内容	備考
民事弁護	講義4	50分	弁護士の職責と倫理	弁護士活動における職務上の倫理の重要性を理解させることを目的とする。
民事共通	演習5	100分	法曹倫理	交互尋問及び和解などの訴訟手続において、代理人相互の間、裁判所との間で問題となる法曹倫理を取り上げた。
刑事弁護	講義5	50分	弁護士倫理	刑事弁護にかかる弁護士倫理について講義がなされた。
弁護共通	特別演習	100分	弁護士倫理	民事・刑事両面の弁護士活動における弁護士倫理について検討、討論、解説を行った。
全科目共通	共通起案	自宅起案	法曹の責任と役割	法曹倫理を含む表題について、実務修習中の体験を紹介するなどして論じさせた。